

# これでだいじょうぶ!

## 中1・中2英語の 過去の文 (be動詞と一般動詞)

別冊

答えと解説



現在の文の復習

スパ  
1

現在の文の復習をしておこう。

P2・3

- ① 1. am 2. is 3. play 4. plays

解説 過去形に入る前に、ここでは現在形についてしっかり復習しておこう。1・2. にはbe動詞が、3・4. には一般動詞が入る。

1. 主語がIのときのbe動詞はam。2. 主語がHe, She, Itとこれらに置きかえることができるものが主語のときのbe動詞はis。3. playは一般動詞。主語がIなのでとそのままの形でよい。4. 主語がSheで3人称・単数なので一般動詞にsがつく。

- ② 1. is 2. are 3. watches 4. watch

解説 1. JaneはSheに置きかえられるのでisを使う。2. Weは複数を表すのでareを使う。3. Kenは3人称・単数なので、一般動詞にsかesをつけるが、chで終わる語なのでesをつける。4. Theyは複数を表すので、もとの形のままでよい。

- ③ 1. I am a college student.  
2. Emi and Kumi are very tall.  
3. She plays soccer and tennis well.  
4. Tom has a new TV.

解説 1. Iとa college studentがイコールの関係になるのでbe動詞の文。2. 主語にandを使ったbe動詞の文。Emi and Kumiとvery tallはイコールの関係。3. 目的語(～を)にandを使った文。4. 主語は3人称・単数なのでhaveはhasになる。

スワ  
2

過去の文は動詞に ed!

P4・5

- ① 1. play 2. played 3. cleaned 4. helped

解説 一般動詞の過去形でまず大事なことは、主語によって形が変わることはないということ。3・4のように主語が he や she などの3人称・単数でも cleaned や helped というように、主語が I や you や they の場合と同じ形になる。現在形でつけた s や es は考えなくてもよい。

- ② 1. played 2. helped 3. washed 4. visited

解説 1. 「(スポーツを)する」は play で、過去形が played。2. 「手伝う」は help で、過去形が helped。3. 「洗う」は wash で、過去形が washed。4. 「訪れる」は visit で、過去形が visited。

- ③ 1. I washed the dog yesterday.  
2. He walked to school yesterday.  
3. She called Ken yesterday.  
4. We watched soccer on TV yesterday.

解説 yesterday などの過去を表す語句は、ふつう文末に置いて使う。

1. wash の過去形は washed。2. walk の過去形は walked。  
3. call の過去形は called。4. watch の過去形は watched。

## 知って得するコーナー

動詞に ed をつけて過去形にする動詞のまとめ

play ((スポーツを)する, (楽器を)ひく, 遊ぶ) → played  
clean (そうじする) → cleaned call (電話する) → called

enjoy (楽しむ) → enjoyed stay (滞在する) → stayed  
learn (学ぶ) → learned walk (歩く) → walked  
wash (洗う) → washed watch (見る) → watched  
help (手伝う) → helped visit (訪れる) → visited  
need (必要とする) → needed cook (料理する) → cooked

過去を表す語句①

スワ  
3

過去を表す語句についてマスターしよう。

P6・7

- ① 1. yesterday 2. then 3. yesterday morning  
4. at that time

解説 1. 「きのう」は yesterday。2. 「そのとき」は then。3. 「きのうの朝」は yesterday morning。「きのうの午後」は yesterday afternoon。「きのうの夕方」は yesterday evening と言う。4. 「そのとき」は at that[the] time で表すこともできる。

- ② 1. yesterday 2. afternoon 3. then 4. time

解説 2. afternoon は「午後」の意味。3. 1語なので then。4. at that time は3語で「そのとき」。

- ③ 1. I enjoyed the party yesterday.  
2. She cooked fish yesterday evening.  
3. He learned new things then.  
4. We needed this room at that time.

解説 時を表す語句は、特に強調する以外は文末に置いて使う。

## 過去を表す語句があれば過去の文！

P8・9

- ① 1. last Sunday    2. last night    3. ago  
4. days ago

解説 1. 「この前の～」は last。週が日曜日から始まるとして、火曜日に last Sunday と言うと 2 日前の日曜日を指し、last Saturday と言うと 3 日前の土曜日を指す。「先週の～」とすると正しくないこともあるので注意。2. 「昨夜」は last night。3. 「～前」は ago。～の部分には数を表す語と単位を表す語がくる。4. 3. でも同じだが、two や ten などの複数を表す語がくるときはあとに続く week や day を複数形にする。「1 日前」は yesterday なので、one[a] day ago という言い方はしない。

- ② 1. last    2. month    3. week    4. ago

解説 1. last summer を秋に言えば過ぎ去ったばかりの夏を指し、春に言えば昨年の夏を指す。2. 「1 か月」で単数なので、month は単数のまま。3. 「先週」は last week。4. 「～前」は ago。

- ③ 1. I called Ken an hour ago.  
2. She visited Kyoto last year.  
3. He washed the dog last Saturday.  
4. We visited Osaka many years ago.

解説 1. hour の発音は [áʊər] で母音で始まるので、単数形には a ではなく an を使う。2. 「昨年」は last year。4. many は「多くの、たくさんの」の意味なので、複数形の名詞が続く。

last を使った過去を表す語句

last night (昨夜)    last week (先週)    last month (先月)  
last year (昨年, 去年)    last Christmas (この前のクリスマスに)  
last summer[winter] (この前の夏[冬]に)

なお、「きのうの夕方[晩]に」は yesterday evening と言い、last evening とはあまり言わない。

d だけをつける過去形もあるのだ。

P10・11

- ① 1. lived    2. liked    3. practiced    4. used

解説 live や like のように動詞の語尾[最後]が e の場合の過去形は d をつけるだけでよい。1. ~4. の動詞の語尾の e を確認しておこう。

- ② 1. lived    2. danced    3. used    4. closed

解説 1. 「住んでいる」は live で、過去形は lived。「～に住んでいる」は live in ~ とするが、here や there は「～に」まで含むので、in は不要になる。2. 「踊る」は dance で、過去形は danced。3. 「使う」は use で、過去形は used。4. 「閉める」は close で、過去形は closed。

- ③ 1. I liked this food last year.  
2. They practiced baseball yesterday.  
3. He arrived here at nine yesterday.  
4. She closed the door quietly.

- 解説 1. like の過去形は liked。「昨年」は last year。 2. practice の過去形は practiced。 3. arrive の過去形は arrived。「～(に)着く」は arrive at[in] ～とするが、here があると at や in は不要。 4. close の過去形は closed。

過去形の作り方(一般動詞)③

スバウ  
6

y を i にかえて ed をつける過去形。

P12・13

- ① 1. studied 2. carried 3. tried 4. cried

解説 いずれも語尾が<子音字 + y>で終わっている。y を i にかえて ed をつけると過去形になる。

- ② 1. carried 2. cried 3. studied 4. tried

解説 1. 「運ぶ」は carry で、過去形は carried。 2. 「泣く」は cry で、過去形は cried。 3. 「勉強する」は study で、過去形は studied。 4. 「食べてみる」は try で、過去形は tried。

- ③ 1. I studied science this morning.  
2. The girl cried behind the door.  
3. I tried some new games.  
4. I carried the three boxes today.

解説 1. study の過去形は studied。「今朝」は this morning。 2. cry の過去形は cried。 3. try の過去形は tried。<some + 形容詞 + 名詞>の語順にも注意しておこう。 4. carry の過去形は carried。<the + 数詞 + 名詞>の語順にも注意しておこう。

過去形の作り方(一般動詞)④

スバウ  
7

最後の子音字を重ねて作る過去形。

P14・15

- ① 1. stopped 2. dropped 3. planned 4. clapped

解説 語尾が<短母音 + 子音字>で終わっている語は、最後の子音字を重ねて ed をつける。短母音というのは、二重母音([ei] [ou] など) や長母音([i:] [ɔ:] など)以外の、[a] [i] [ɔ] といった短く発音する母音のこと。 1. o [a] が短母音。 2. o [a] が短母音。 3. a [æ] が短母音。 4. a [æ] が短母音。

- ② 1. dropped 2. planned 3. stopped 4. clapped

解説 1. 「落とす」は drop で、過去形は dropped。 2. 「計画する」は plan で、過去形は planned。 3. 「止める」は stop で、過去形は stopped。 4. 「(手を)たたく」は clap で、過去形は clapped。

- ③ 1. The dishes dropped from her hands.  
2. The rain stopped an hour ago.  
3. The boys clapped their hands together.  
4. I planned a welcome party for Ken.

解説 1. drop の過去形は dropped。この文の drop は「落ちる」の意味。「～を」の目的語があれば「落とす」、なければ「落ちる」の意味になる。 2. stop の過去形は stopped。この文の stop は「止まる、やむ」の意味。an hour の an にも注意。 3. clap の過去形は clapped。 4. plan の過去形は planned。

原形と過去形で形が変わらない動詞。

P16・17

- ① 1. read 2. put 3. cut 4. shut

解説 ここで取り上げている一般動詞の過去形は、いずれも原形(もとの形)と同じものである。見分け方は文中に yesterday などの過去を表す語句があればもちろん過去形。主語が3人称・単数で動詞にsもesもついていなければ過去形になる。これでも見分けがつかないときは、前後にある文から見分ける。「読む」の意味の read は原形は [ri:d] の発音だが、過去形は [red] になる。

- ② 1. cut 2. put 3. read 4. shut

解説 1. 「切る」は cut で、過去形も同じ形。knife のつづりに注意。k は発音しない。また、knife の複数形は knives になる。2. 「置く」は put で、過去形も同じ形。3. 「読む」は read で、過去形も同じ形。4. 「閉める」は shut で、過去形も同じ形。

- ③ 1. I read two books last week.  
2. She shut the windows last night.  
3. She put the book on the desk.  
4. She cut her finger with a knife.

解説 1. read の過去形は原形と同じ形。「先週」は last week。  
2. shut の過去形は原形と同じ形。「昨夜」は last night。3. put の過去形は原形と同じ形。4. 指などをうっかり切って傷つけてしまうときにも cut で表現できる。cut の過去形は原形と同じ形。

びみょうな変化に注意しようね。

P18・19

- ① 1. came 2. wrote 3. made 4. had

解説 ズバリ8の原形と過去形が同じ形のものも含めて、不規則に変化する動詞を不規則動詞という。ここでは、原形の形を少し残しているものについてみていこう。1. come の過去形は came。2. write の過去形は wrote。3. make の過去形は made。4. have[has]の過去形は had。一般動詞の過去形は主語が何であつても同じ形になるので、have も has も had になる。

- ② 1. wrote 2. took 3. came 4. met

解説 1. 「書く」は write で、過去形は wrote。2. 「写真を撮る」には take を使う。過去形は took。3. 「来る」は come で、過去形は came。4. 「会う」は meet で、過去形は met。他にも、know(知っている)も不規則に変化して過去形になる。過去形は knew。「新しい」の意味の new と同じ発音になる。meet も know も過去形の発音に注意しよう。

- ③ 1. I had two dogs ten years ago.  
2. He took many pictures in the park.  
3. All the students came to the game.  
4. I wrote my name on the cake.

解説 1. have の過去形は had。この文の have は「飼っている」の意味。2. take の過去形は took。take a picture で「写真を撮る」の意味。3. come の過去形は came。(all + the + 名詞)の語順にも注意しておこう。4. write の過去形は wrote。

スバウ  
10

teach → taught のパターンも大事!

P20・21

- ① 1. taught 2. bought 3. caught 4. brought

解説 不規則動詞の中には、-ought や -aught で終わるものがある。それほど多くないのでしっかり覚えておこう。1. teach の過去形は taught。2. buy の過去形は bought。3. catch の過去形は caught。なお、fish の複数形は同じ形の fish なので、many がついても fish のままでよい。4. bring の過去形は brought。

- ② 1. bought 2. caught 3. taught 4. brought

解説 1. 「買う」は buy で、過去形は bought。2. 「捕まえる」は catch で、過去形は caught。3. 「教える」は teach で、過去形は taught。4. 「連れてくる」は bring で、過去形は brought。

- ③ 1. I taught two subjects last year.  
2. She bought a lot of books yesterday.  
3. She brought two lunches for them.  
4. I caught two fish in the river.

解説 1. teach の過去形は taught。2. buy の過去形は bought。a lot of ~ は「たくさんの～」の意味。3. bring の過去形は brought。「昼食を食べる」は eat[have] lunch のようにふつう lunch に a はつけないが、「弁当」の意味では a をつけ、two などがあると複数形にする。4. catch の過去形は caught。

スバウ  
11

大きく形が変わる動詞もマスターしよう。

P22・23

- ① 1. went 2. saw 3. ate 4. found

解説 1. go の過去形は went。2. see の過去形は saw。3. eat の過去形は ate。4. find の過去形は found。

- ② 1. saw 2. said 3. went 4. found

解説 2. 「言う」は say で、過去形は said。said の発音に注意する。say は [séi] の発音だが、said は [séd] になる。なお 3 人称・単数形の says は [séz] である。3. 「行く」は go で、過去形は went。4. 「見つける」は find で、過去形は found。

- ③ 1. Ken went to school with Tom.  
2. I saw your parents in the park.  
3. He ate some bread for breakfast.  
4. I found your cat under the desk.

解説 1. go の過去形は went。2. parent は複数形になると「両親」の意味になるので注意する。3. eat の過去形は ate。

【まとめ】一般動詞の過去形(肯定文)

スバウ  
12

まず規則動詞か不規則動詞が見分けよう!

P24・25

- ① 1. lived 2. studied 3. went 4. came

解説 1. 規則動詞。d だけをつける。2. 規則動詞。y を i にかえて ed をつける。3. 不規則動詞。go の過去形は went。4. 不規則動詞。come の過去形は came。

- ② 1. 私は(その)店でいくつか卵を買いました。  
 2. 私の姉(妹)は私(のため)にこの人形を作りました。  
 3. 私たちはこの前の土曜日に野球を練習しました。  
 4. その男の人は床にコップ(グラス)を落としました。  
 5. 私は海でたくさんの魚を捕まえました。  
 6. 彼はパーティーに自分の姉(妹)を連れてきました。

解説 1. bought は buy(買う)の過去形。 2. made は make(作る)の過去形。 3. practiced は practice(練習する)の過去形。 4. dropped は drop(落とす)の過去形。 5. caught は catch(捕まえる)の過去形。 6. brought は bring(連れてくる)の過去形。

- ③ 1. Ken watched the festival on TV.  
 2. Jane wrote two letters this morning.  
 3. He read four books last month.  
 4. The rain stopped thirty minutes ago.

解説 1. 「(テレビで)見る」にはふつう watch を使う。規則動詞。「テレビで」= on TV。 2. write(書く)の過去形は wrote。 3. read(読む)の過去形は同じ形の read だが、発音は [red] になる。 4. stop(やむ、止まる)の過去形は stopped。

知って得するコーナー

ここまで取り上げられなかったその他の不規則動詞  
 stand (立つ) → stood    get (入手する) → got  
 do (する) → did    run (走る) → ran    know (知る) → knew  
 tell (話す) → told    hear (聞く、聞こえる) → heard  
 give (与える) → gave    forget (忘れる) → forgot

規則動詞の過去の否定文

スパ  
13

〈did not [didn't] + 動詞の原形〉が過去の否定文!

P26・27

- ① 1. did    2. not    3. didn't    4. didn't study

解説 規則動詞・不規則動詞に関係なく、一般動詞の過去の否定文は動詞の部分を〈did not(短縮形は didn't) + 動詞の原形〉で表せばよい。主語によって形が変化することもない。 1. watch の前に did not。 2. play の前に did not。 3. use の前に didn't。 4. didn't[did not]のあとにくる動詞は原形。

- ② 1. did    2. not    3. didn't    4. didn't use

解説 〈did not(短縮形は didn't) + 動詞の原形〉にあてはめて考える。 1. like が原形。 2. live が原形。 3. stop が原形。短縮形 didn't を使う。 4. use が原形。短縮形 didn't を使う。

- ③ 1. He did not carry the heavy box.  
 2. They did not practice soccer last week.  
 3. The girl didn't cry at the concert.  
 4. I didn't help Emi this morning.

解説 1. 原形 carry の前に did not。 2. 原形 practice の前に did not。 3. 原形 cry の前に didn't。 4. 原形 help の前に didn't。

不規則動詞の過去の否定文

スパ  
14

did not [didn't] のあとの動詞は原形だよ!

P28・29

- ① 1. did, read    2. not come  
 3. didn't buy    4. didn't go

**解説** 不規則動詞の一般動詞でも、過去の否定文は動詞の部分を〈did not(短縮形は didn't) + 動詞の原形〉で表せばよい。1. read の前に did not。2. come の前に did not。3. buy の前に didn't。4. didn't のあとにくる動詞は原形の go。

- ② 1. did not    2. didn't write    3. didn't make  
4. didn't have

**解説** 1. 原形 see の前に did not を置く。2. 原形 write の前に短縮形 didn't を置く。3. 原形 make の前に短縮形 didn't を置く。4. 原形 have の前に短縮形 didn't を置く。

- ③ 1. I did not catch his ball well.  
2. She did not say anything to me.  
3. He didn't eat bread for breakfast.  
4. He didn't bring his wife to the party.

**解説** 1. 原形 catch の前に did not を置く。2. 原形 say の前に did not を置く。anything は否定文で使われると「何も(～ない)」、疑問文で使われると「何か」、肯定文で使われると「何でも」の意味になる。3. 原形 eat の前に didn't。4. 原形 bring の前に didn't を置く。それぞれ、catch → caught, say → said, eat → ate, bring → brought の過去形もいっしょに覚えておこう。

規則動詞の過去の疑問文と答え方

スバウ  
15

Did を文頭に置けば過去の一般動詞の疑問文!

P30・31

- ① 1. Did / did / did not    2. Did / didn't

**解説** 一般動詞の過去の疑問文は Did を文頭に置いて、〈Did + 主語

+ 動詞の原形 ~?〉の形。Did を使ったらあとにくる動詞は必ず原形にする。肯定文・否定文と同じように主語による変化もない。

- ② 1. Did, cry / I did / I didn't    2. Did, help / he did

**解説** 1. yesterday があるので過去の疑問文。/ Yes の答えには did を使う。答えの文の主語が you から I にかかわることに注意。/ No の答えには did not か didn't を使う。2. 答えの文では、主語を he にすることを忘れないように。

- ③ 1. Did / did    2. Did you    3. she didn't  
4. Did / cried    5. Did / stopped

**解説** 1. 「あなたはきのう数学を勉強しましたか」「はい、しました」  
2. 「あなたはその少年を好きでしたか」「いいえ、好きではありませんでした」 答えの didn't から過去の文とわかる。3. 「その女性はロンドンに住んでいましたか」「いいえ、住んでいませんでした」  
4. 「そのとき彼女は大声で泣きましたか」「いいえ。彼女は静かに泣きました」then は過去を表す語なので、Did で始まる過去の疑問文になる。No. と答えて「静かに(泣いた)」ということで cry を過去形にする。5. 「雨は1時間前にやみましたか」「いいえ。今しがたやんだところです」ago があるので過去の疑問文になる。答えの文では「今しがた」と過去を表す語句があるので、stop を過去形の stopped にする。

不規則動詞の過去の疑問文と答え方

スバウ  
16

不規則動詞も規則動詞も疑問文の作り方は同じ!

P32・33

- ① 1. Did, go / did / did not    2. Did, buy / didn't



**解説** 一般動詞の過去の疑問文は規則動詞・不規則動詞に関係なく Did を文頭に置いて、(Did + 主語 + 動詞の原形 ~?) の形にする。Did を使ったらあとにくる動詞は必ず原形にする。肯定文・否定文と同じように主語による変化もない。

② 1. Did, write / I did / I didn't 2. Did, have / we did

**解説** 1. You wrote the book. を疑問文にしたもの。wrote の原形は write。2. You had a good time. を疑問文にしたもの。had の原形は have。 / 答えの文の主語が変わることに注意する。

③ 1. Did 2. she didn't 3. read 4. taught  
5. Did / caught

**解説** 1. 「あなたがこの人形を作りましたか」「はい、作りました」  
2. 「その少女はそこに花びんを置きましたか」「いいえ、置きませんでした」  
3. 「あなたはその伝言をきょう読みましたか」「いいえ。きのう読みました」 疑問文が過去なので、答えの文の read は過去形で [red] の発音になる。4. 「彼は昨年英語を教えましたか」「いいえ。彼は昨年数学を教えました」 teach の過去形は taught。5. 「彼はそのときたくさんの魚を捕まえましたか」「いいえ。ほんの2~3匹だけ捕まえました」 catch の過去形は caught。

疑問詞のある過去の疑問文と答え方

スパ  
17

たずねたいことに合わせて疑問詞を使い分けよう。

P34・35

① 1. What / bought 2. Where / went

**解説** 疑問詞で始まる一般動詞の過去の疑問文は、疑問詞以下を一般

動詞の過去の疑問文の語順にする。1. 「何」をたずねるのは what。 / buy の過去形は bought。2. 「どこ」とたずねるのは where。where には「どこに、どこへ」の意味まで含むので、Where did he go to yesterday? としない。

② 1. How / came 2. did / went 3. Where / found

**解説** 1. 「どのようにして」と方法や(交通)手段をたずねるのは how。 / come の過去形は came。by は「~で」と交通手段を表すもので、このあとに続く名詞には a も the もつけない。2. 「だれ」は who。3. 「どこで」と場所をたずねるのは where。 / find の過去形は found。

③ 1. much / had 2. many / dropped 3. Which / read  
4. Where / saw 5. When / wrote

**解説** 1. 「あなたはそのときいくら持っていましたか」「たった100円しか持っていませんでした」 お金の額をたずねるのは how much。have の過去形は had。2. 「あなたはいくつの花びんを落としましたか」「3つ落としました」 数をたずねるのは how many。drop の過去形は dropped。3. 「あなたはどちらの本を読みましたか」「こちらの簡単なのを読みました」「どちらの」とたずねるのは which。read の過去形は read。4. 「あなたはどこでその映画を見ましたか」「東京で見ました」「どこで」と場所をたずねるのは where。see の過去形は saw。5. 「あなたはいつその手紙を書きましたか」「きのう書きました」「いつ」と時をたずねるのは when。write の過去形は wrote。

## 知って得するコーナー

疑問詞で始まる一般動詞の過去の疑問文によく使われる疑問詞

what (何を, 何が, どんな)    what time (何時に)

who (だれが)    whose (だれの)

which (どちらを, どちらが, どちらの)

where (どこで, どこへ)    when (いつ)    how (どのようにして)

how many (いくつ)    how much (〈金額が〉いくら)

【まとめ】一般動詞の過去形(否定文)

did not[didn't]のあとに動詞の原形!

P36・37

- ① 1. did    2. did not    3. didn't use    4. didn't read

解説 一般動詞の過去の否定文は、規則動詞・不規則動詞に関係なく、〈did not[didn't] + 動詞の原形〉の形にする。did not[didn't]のあとには動詞の原形がくることに注意。1. buyが原形。過去形はbought。2. goが原形。過去形はwent。3. useが原形。過去形はused。4. readが原形。過去形はread。

- ② 1. 私はそのとき彼の電話番号を知りませんでした。  
2. 私たちはきのう一生涯めにテニスを練習しませんでした。  
3. 健は(その)紙に(自分の)名前を書きませんでした。  
4. 私たちは公園で楽しい時間を過ごしませんでした。  
5. 私は彼の家族について何も知りませんでした。  
6. 私はその本を買いましたが、健は買いませんでした。

解説 1. I knew his phone number then. の否定文。2. We practiced tennis hard yesterday. の否定文。3. Ken wrote his

name on the paper. の否定文。4. We had a good time in the park. の否定文。have a good timeで「楽しい時間を過ごす」の意味。5. I knew something about his family. の否定文。否定文に使われるanythingは「何も～(ない)」の意味。6. didn'tのあとにはbuy the bookが省略されている。

- ③ 1. Jane didn't[did not] come to my house yesterday.  
2. I didn't[did not] study English at school today.  
3. He didn't[did not] take many pictures in the park.  
4. I didn't[did not] eat[have] breakfast this morning.

解説 1. Jane came to my house yesterday. の否定文。2. I studied English at school today. の否定文。3. He took many pictures in the park. の否定文。4. I ate[had] breakfast this morning. の否定文。haveには「食べる」の意味もある。

【まとめ】一般動詞の過去形(疑問文)

Didを文頭に置き、あとの動詞は原形に!

P38・39

- ① 1. Did / did / didn't    2. What / saw

解説 1. 基本形は〈Did + 主語 + 動詞の原形 ~?〉。Didを使ったら、あとの動詞は原形。/ Yesの答えにはdidを使い、Noの答えにはdid notか、didn'tを使う。2. 疑問詞のあとは一般動詞の過去の疑問文の語順にする。/ seeの過去形はsaw。

- ② 1. あなたは私の自転車を使いましたか。  
はい。私はそれをこの前の日曜日に使いました。  
2. あなたはきょう何時にここに来ましたか。

私はきょう 5 時にここに来ました。

3. あなたはだれと(いっしょに)そこへ行きましたか。

私は父と(いっしょに)行きました。

解説 1. You used my bicycle. の疑問文。2. What time は「何時」。  
/ 答えの文の came は come の過去形。3. Who は「だれ」。

3 1. Did his sister go to the restaurant?

(Yes.) She went there yesterday.

2. When did you read the book?

I read it two weeks ago.

解説 1. His sister went to the restaurant. の疑問文。 / 答えの文は go の過去形 went に注意する。2. 「いつ」は when. did のあとにくる動詞は原形になるので、この文の read は原形。  
/ read の過去形は read. ただし、発音は [red] になる。

is の過去形 was

スラッシュ  
20

be 動詞 is の過去形は was !

P40・41

1 1. was 2. was 3. was 4. was

解説 be 動詞 is の過去形は was. つまり、主語が 3 人称・単数のときの be 動詞の過去形は was ということになる。3 人称・単数というのは、he, she, it とこれに置きかえることができるもの。  
1. Jane → she で 3 人称・単数。be 動詞のあとに形容詞が続いている形。2. Ken → he で 3 人称・単数。この文も be 動詞のあとに形容詞が続いている形。3. be 動詞のあとに場所を表す語句が続いている形。このとき be 動詞は「いる、ある」の意味になる。過去形では「いた、あった」の意味になる。4. この文の It

は寒暖や気候を表すのに使う特別なもの。「それは」の意味はない。

2 1. is, now 2. was, then 3. is, now

4. was, last 5. was, yesterday 6. was, then

解説 1. 現在の文で is を使う。2. 過去の文。be 動詞のあとが場所を表す語句。3. 現在の文。be 動詞のあとが形容詞。4. 過去の文。be 動詞のあとが形容詞。very はその形容詞の意味を強める副詞。「先週」は last week. 5. 過去の文。be 動詞のあとが場所を表す語句。6. 過去の文。be 動詞のあとが名詞。

3 1. Jane was very tired then.

2. He was in London two months ago.

3. She was a college student last year.

4. Kumi was happy with her friends.

解説 is はいずれも was になる。1. then は強調する以外はふつう文末に置く。2. 「2 か月前」は two months ago. 3. 「昨年」は last year. 4. この文の with は「～といっしょに」の意味。

am の過去形 was

スラッシュ  
21

be 動詞 am の過去形は was !

P42・43

1 1. was 2. was 3. was 4. was

解説 be 動詞 am の過去形は was になる。つまり、主語が I で過去の be 動詞の文は、いつも I was ... の形になる。

2 1. am, now 2. was, then 3. am, now

4. was, last 5. was, yesterday 6. was, then

解説 1. 現在の文。 2. 過去の文。 3. 現在の文。 4. 過去の文。  
5. 過去の文。 6. 過去の文。

- ③ 1. I was very thirsty then.  
2. I was in Paris in those days.  
3. I was in the kitchen an hour ago.  
4. I was alone in this room yesterday.

解説 1. 形容詞が続く形。 2. 場所を表す語句が続く形。 3. 場所を表す語句が続く形。 4. 形容詞が続く形。

areの過去形 were

スバウ 22 be 動詞 are の過去形は were !

P44・45

- ① 1. were 2. were 3. were 4. were

解説 be 動詞 are の過去形は were になる。つまり、主語が you や複数のかきの be 動詞は were になる。

- ② 1. were, then 2. are, now 3. were, yesterday  
4. were, last 5. were, ago 6. are, now

解説 1. We are → We were 2. 6. 現在の文。 3. They are → They were 4. We are → We were 5. You are → You were 複数を表す you(あなたたちは)も当然 were を使う。

- ③ 1. You were a teacher last year.  
2. We were sick in bed a week ago.  
3. They were in the hospital last month.  
4. These two books were interesting.

解説 1. You are → You were 2. We are → We were  
3. They are → They were 4. These two books are → These two books were 主語が複数。なお, He[She] was, I was, You were などには短縮形はない。

was, were の否定文

スバウ 23

was, were のあとに not で否定文だよ。

P46・47

- ① 1. not 2. wasn't 3. not 4. weren't

解説 not は was, were のあとに置く。was not の短縮形は wasn't で、were not の短縮形が weren't になる。1. I was の短縮形はない。2. was not の短縮形が入る。3. We were の短縮形はない。4. were not の短縮形が入る。

- ② 1. was not 2. I wasn't 3. We weren't  
4. They weren't

解説 1. It was warm yesterday. の否定文。 2. I was so busy then. の否定文。肯定文の so は「とても」、否定文の so は「それほど[あまり](～ない)」の意味。 3. We were here yesterday. の否定文。 4. They were angry then. の否定文。They were の短縮形はない。

- ③ 1. This book wasn't so interesting.  
2. I was not happy at the party.  
3. We were not in the same class.  
4. They weren't in the library then.

解説 1. isn't を wasn't にかえる。 2. am を was にかえる。 3. are を were にかえる。 4. aren't を weren't にかえる。

スパ  
24

疑問文は was, were を文頭に!

P48・49

## ① 1. Were / was / wasn't 2. Were / were

解説 現在形と同じように、be 動詞の過去の疑問文は was, were を主語の前〔文頭〕に出す。答えの文にも was (not), were (not) を使う。1. No の文は、No, I was not. とすることもできる。2. No は、No, they were not〔they weren't〕. となる。

## ② 1. Were you / I was / I wasn't 2. Was it / it wasn't

解説 1. You were in that building. を疑問文にしたもの。 / 主語が I にかわるので、be 動詞も was になる。 / I was に短縮形はないので、was not の短縮形 wasn't を使う。2. It was cloudy yesterday. を疑問文にしたもの。 / it was の短縮形はない。

## ③ 1. Was he sick in bed yesterday?

(Yes.) He was very sick.

## 2. Were many people in the park then?

(Yes.) About 300 people were there.

解説 1. 「病気で寝ている」は be sick in bed. He was sick in bed yesterday. を疑問文にしたもの。 / 日本語では「とても病気でした」とは言わないが、英語では very sick で「重病の」の意味になる。2. people は「人々」の意味で、形は単数形でも複数形の扱いをする。したがって、be 動詞には were を使う。 / about は「〜について」の意味のほかに、数字などの前について「約、だいたい」の意味を表すのにも使う。

スパ  
25

疑問詞をしっかりと使い分けよう。

P50・51

## ① 1. What / was 2. Where / were

解説 1. 「何」は What。 / 疑問文の was に注目。2. 「どこ」と場所をたずねるのは Where。 / 主語が複数なので were を使う。

## ② 1. How / was 2. Who / was 3. Where / were

解説 1. 「どうでしたか」とようすをたずねるのは How。 / 疑問文の was に注目する。2. 「だれ」とたずねるのは Who。この疑問文は Who が主語として使われているので、Who の直後に was が続いている。答えの文の主語が複数になっても、たずねるときは Who was ...? とするのがふつう。3. 「どこ」とたずねるのは Where。 / 答えの文の主語が複数なので were を使う。

## ③ 1. How / was 2. Where / was 3. When / was

## 4. Who / was 5. What / was

解説 1. 「<sup>那覇</sup>那覇の天気はどうでしたか」「とても暑かったです」  
2. 「あなたは今朝どこにいましたか」「私はこの部屋にいました」  
3. 「そのお祭りはいつでしたか」「8月5日でした」 4. 「だれが今年の勝者でしたか」「健でした」 5. 「健からのプレゼントは何でしたか」「かわいい人形でした」

【まとめ】be 動詞の過去形①

スパ  
26

be 動詞の過去形は was と were の2つだけ!

P52・53

## ① 1. was 2. was 3. were 4. were

解説 1. is の過去形は was。 2. am の過去形は was。 3. ・ 4. are の過去形は were。

- ② 1. 私たちは当時[そのころ]はとても若かった。  
2. きょうは晴れていましたが、ときどき雨が降りました。  
3. たくさんの人々がそのとき公園にいました。  
4. その少年は、とてもお腹がすいていてのどがかわいていました。  
5. 何人かの生徒は学校を休みました[欠席しました]。  
[学校を休んだ[欠席した]生徒が何人かいました。]  
6. 私はこの前の月曜日に病気で寝ていました。

解説 1. in those days で「当時[そのころ](は)」の意味。  
2. sometimes の前に it was が省略されていると考える。この文の it は天候を表すもの。 3. a lot of とあっても people には s はつかないことに注意。people はもともと複数の意味を持っている。 4. The boy は He に置きかえられるので be 動詞は was。 5. be absent from ~ (~を欠席する)は覚えておこう。  
6. be sick in bed で「病気で寝ている」の意味。

- ③ 1. This bag was very expensive last year.  
2. He was angry about[at] the bad food.  
3. The weather was bad in the morning yesterday.  
4. The woman was a singer many years ago.

解説 1. 「昨年、去年」は last year。 2. 「～に怒る[腹を立てる]」は angry about[at] ~だが、怒る対象が人の場合は angry with ~。 3. 「きのうの朝」は yesterday morning と表すこともできるが、語順の指定があるので、in the morning yesterday。 4. 「何年も前に」は「多くの年の前に」と考えて many years ago。

【まとめ】be 動詞の過去形②

スバリ  
27

否定文・疑問文の作り方は現在形と同じ!

P54・55

- ① 1. wasn't 2. Were / wasn't 3. Where / was

解説 1. was not の短縮形 wasn't を使う。 2. be 動詞 were を主語の前に出す。 / was not の短縮形 wasn't を使う。 3. he, she に合う過去の be 動詞は was。

- ② 1. 京都の天気はそれほど悪くありませんでした。  
2. 彼らはきょう学校を休みませんでした[欠席しませんでした]。  
3. あの[その]大きな箱(の中)には何が入っていましたか。  
模型飛行機が何個か入っていました。  
4. 昨年のあなたの数学の先生はだれでしたか。  
山本先生でした。

解説 1. bad は「悪い」の意味。 2. be absent from ~で「～を休む[欠席する]」の意味。 3. この文の What は主語として使われている。答えの文の主語が複数でも、疑問文ではふつう What was ...? と単数にする。 / were のあとに in that big box が省略されている。 4. この文の Who は主語。What と同じように単数扱いにする。 / Mr. は男性に、Miss は独身の女性に、Mrs. は既婚の女性に、Ms. は未婚・既婚に関係なく女性に使う。(.)はつけないこともある。

- ③ 1. This new dictionary wasn't[was not] cheap.  
2. Was he angry with me yesterday?  
3. How was the trip to Tokyo?  
4. What was the title of the new movie?

- 解説 1. was のあとに not。2. 「～に怒る〔腹を立てる〕」は、～に人がくるときは be angry with～。3. 「どうでしたか」には How。4. of の前後に注意する。A of B で「B の A」の意味になる。

【まとめ】過去形①

スパル 28 be 動詞の過去形か、一般動詞の過去形かをチェック！ P56・57

- ① 1. was 2. made 3. were 4. saw

解説 1. on the train が主語 I を(どこにいるか)説明しているので be 動詞。be 動詞と一般動詞の過去形がいっしょに使われることはない。2. this model plane は動詞 made の動作の対象。

- ② 1. 私は昨年ニューヨークにいました。  
2. 私は昨年ニューヨークで佐野さんに会いました。  
3. 私たちは先週病気でした(具合が悪かった)。  
4. 私たちは先週病気の人たちを助けました(手伝いました)。  
5. このコンピュータは私の役に立ちました。  
6. 私はこの役に立つ(便利な)コンピュータを買いました。

解説 1. ・3. ・5. be 動詞のあとにくる語句が主語を説明している。  
2. ・4. ・6. 動詞のあとの語句が、動詞の動作の対象となっている。

- ③ 1. That building was a hospital last year.  
2. English was my favorite subject.  
3. I went to the hospital in Yokohama.  
4. I studied five subjects today.

解説 1. be 動詞の文。a hospital が主語 That building を説明している。2. be 動詞の文。my favorite subject が主語 English を

説明している。3. 一般動詞の文。go の過去形は went。4. 一般動詞の文。five subjects は動詞 studied の動作の対象。

【まとめ】過去形②

スパル 29 be 動詞の否定文か、一般動詞の否定文かをチェック！ P58・59

- ① 1. wasn't 2. didn't 3. weren't 4. didn't

解説 1. ・3. 「ではありませんでした」と主語を説明している be 動詞の過去の否定文。2. 一般動詞 make の過去の否定文。4. 一般動詞 know の過去の否定文。

- ② 1. このケーキはあまり(それほど)おいしくありませんでした。  
2. 私たちはこのまずいケーキを食べませんでした。  
3. これらの物語は私にはおもしろくありませんでした。  
4. 私はこれらのおもしろい物語を読みませんでした。  
5. (その)バス停は駅の近くにありませんでした。  
6. (その)バスは駅の近くに止まりませんでした。

解説 1. ・3. ・5. が be 動詞の過去の否定文。2. ・4. ・6. が一般動詞の過去の否定文。

- ③ 1. This computer wasn't[was not] useful to me.  
2. He wasn't[was not] absent from school yesterday.  
3. I didn't[did not] like hot food.  
4. He didn't[did not] come to the exhibition yesterday.

解説 1. 「私の役に立ちませんでした」は「私に役立つなかった」と考える。2. 「～を休む」は be absent from～。この school には a も the もつけない。3. 一般動詞 like の過去の否定文。

4. 「～に来る」は come to～。一般動詞 come の過去の否定文。

【まとめ】過去形③

スパ  
30

be 動詞の疑問文か、一般動詞の疑問文かをチェック!

P60・61

① 1. Did / did 2. Was / was

解説 文頭に Did がくる一般動詞の疑問文か、Was, Were がくる be 動詞の疑問文かを見分ける最も簡単な方法は、そのあとに一般動詞の原形がきていれば Did, 一般動詞が見当たらなければ Was, Were の疑問文になる。1. use が原形。2. 一般動詞が見当たらず、主語が単数なので Was。

- ② 1. あなたの夏休みは長かったですか。  
2. あなたは(その)休暇中にパリへ行きましたか。  
3. あなたはきのう病気で寝ていましたか。  
4. その病気の少年はきのう寝ていましたか〔ベッドの中で休んでいましたか〕。  
5. その物語は長かったですか、それとも短かったですか。  
6. あなたはその長い物語を読みましたか。

解説 1.・3.・5. が be 動詞の文。2.・4.・6. が一般動詞の文。

- ③ 1. Did you study hard yesterday?  
2. Was the tree near your house?  
3. Did you close all the windows last night?  
4. Was the math test so difficult?

解説 1.・3. が一般動詞の文。2.・4. が be 動詞の文。

【まとめ】過去形④

スパ  
31

be 動詞の文か一般動詞の文かしっかり区別しよう。

P62・63

① 1. did / bought 2. was / was

解説 疑問詞で始まる疑問文でも、一般動詞の原形が残っていれば did を使う疑問文になる。一般動詞の原形がなければ be 動詞の疑問文になる。1. buy が一般動詞の原形。2. 一般動詞の原形はこの文にはないので、be 動詞の疑問文になる。

- ② 1. きこのうの京都の天気はどうでしたか。  
寒くて雨が降っていました。  
2. あなたはどうやってその情報を入手しましたか。  
(私はそれを)ジェーンから入手しました。  
3. あなたはいつその情報を入手しましたか。  
(私はそれを)1週間前に入手しました。

- ③ 1. What time did you get up this morning?  
2. How many apples did he eat today?  
3. Who was with Emi yesterday?  
4. Which car did you use last night?

解説 1. 「何時」は What time。get が原形。2. 数をたずねるのは How many。3. be 動詞の疑問文。Who は単数扱いで was を使う。4. 「どちらの～」は Which～。